

日本工学院八王子専門学校	開講年度	2019年度（平成31年度）	科目名	東洋医学概論 4	
科目基礎情報					
開設学科	鍼灸科	コース名		開設期	後期
対象年次	2年次	科目区分	必修	時間数	30時間
単位数	2単位	授業形態	講義		
教科書/教材	東洋医学臨床論〈はりきゅう編〉 東洋療法学校協会編 医道の日本社				
担当教員情報					
担当教員	安藤 亮		実務経験の有無・職種	有・鍼灸師	
学習目的					
この授業は、東洋医学の基礎的な概論を理解した上で病理変化に伴う体の状態を把握し、弁証鑑別することができるように発病因子によって起こる病理変化に注目し体の状態を判断できるよう学んで行く。東洋医学的視点で病因や病機をとらえ、弁証する手がかりをみつけるべく「四診」について学んでいく。					
到達目標					
臓腑の生理と病理と東洋医学的な診断法が理解できる。患者の身体の状態を正しく把握し、東洋医学的な弁証を行うことができる。臨床では東洋医学用語を患者にわかりやすい言葉に置き換えて説明できる。並行する診察学応用と中医学概論の授業を総合することで臨床の中で東洋医学を応用できる。					
教育方法等					
授業概要	東洋医学的な見地で体を診る「四診」について学ぶ。今まで学んだ範囲を復習しながら、臨床で生きる東洋医学の知識を身につけるとともに、国家試験を見据え、要点を整理した授業を展開していく。				
注意点	授業日数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。講義時間に無連絡で20分以上遅れた場合、受講はできるが出席の扱いをしない。明確な理由が無い早退は出席したとは認めない場合がある。 課題は、本科の規則に従った形式で提出する。特定の指示が有る場合を除いて、手書きでの作成を原則とする。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	試験・課題	100%	期末試験		
	小テスト	0%			
	レポート	0%			
	成果発表 （口頭・実技）	0%			
	平常点	0%			
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容		各回の到達目標		
1回	四診とは 診断論の基礎		東洋医学的な診察法、「四診」の概要を理解する		
2回	望診① 神 色 形 態		色や形態を見る望診の目的と内容の理解をする		
3回	望診② 舌診（舌質）		舌診の舌質の分類（舌形と舌色）を理解する		
4回	望診③ 舌診（舌苔）		舌診の舌苔の分類（苔質と苔色）を理解する		
5回	聞診① 声診		聞診の概要、声診の内容と意味を理解する		
6回	聞診② 五音 五声		聞診の五音 五声について内容と意味を理解する		
7回	聞診③ 呼吸 発語 異常音 気味		聞診の呼吸、発語の正常と異常を理解する		
8回	問診① 主訴		問診においての主訴とは、また主訴と愁訴の違いを理解し鑑別する		
9回	問診② 寒熱 飲食		問診において、飲食の状態と寒熱の鑑別と重要性をを理解する		
10回	問診③ 睡眠 二便		問診において、睡眠、二便の状態を聴取し状態による体質を把握する		
11回	問診④ 汗 疼痛		問診において、汗や痛みの分類を理解し体質の状態を把握する		
12回	切診① 反応（圧痛、硬結）		切診において特に圧痛、硬結の有無、場所による分類や鑑別を理解する		
13回	切診② 腹診		腹診の方法や鑑別、分類について理解する		
14回	切経 脈診		脈診の方法、鑑別について理解する		
15回	テスト解説		テスト解説～全体のまとめ		